ガッチリ組んだ労職共闘
三鉱共闘指令第一号発す

春季賃上闘争は、一月闘争から二月闘争に入ったが、国家権力を背景に総資本の力を結集して闘いを迫つている敵陣営と対決するためには、職場居住区のあらゆる諸要求を結合させ闘いを巾広く組織する必要があり、そのためには更に職組との共闘態勢を強化しなければならない。鉱職両本部では一月三十日午後三時から職組会議室で本年初の共闘会議を開き、昨年六月規闘前に設置した「労職共闘委員会」を再確認し、「二月の闘争指標」などについて意見の交換を行い、早急に〃共闘態勢確立に関する指令〃を出す、共同闘争宣言を二月下旬発表するなどを決定した。

本年初の労職共闘会議は、労組から宮川組合長以下十四名、職組から前川副組合長以下五名が出席し来山中の藤岡総労副書記長を交えて開催された。

二月闘争の指標

1、職場要求の闘い（労働条件を中心とした要求テーマの作成）
一月末日までに他山との格差、並びに三池における矛盾、不合理の是正、賃金給与上昇と労働条件に関する具体的要求の骨子を作成し、二月中旬までに大衆討議にかけて集約する。

2、生活対策
第五次生活革命運動（二、三月）を中心に、長期闘争体制への準備を進めると共に闘争資金の調達を計画する。

3、組織の再点検
二月末日を目途に行動隊、外来地域分会、通勤者同盟の結成を進めると共に、大地評、常地評を中心とした共闘機構の充実を計る。

4、市政対策
新年度予算の編成については、われわれの考え方を取入れるよう政治筋とも連絡をとつて来たが、今後更に努力する。

以上の説明の後職組から、職組としては、まだ具体的な企画はしていないが、昨年の三社連大会では職場要求を決定している。地域分会は大割程度の結成をみているが、居住が散在しているので地域活動は十分でない。早急に再編成して強化したい。従つて職場交渉分会活動を活発化したい。また、生活対策、市政対策についても準組合員等が多い割に、職域が広い関係上作業に追われて、的確なものをいまもたないが、今後努力しなければならない……と説明があり、最後に、共闘態勢確立に関する指令を早急に出す（鉱労の戦術委員会で市内電話部関係の件……設置場所は関西線の多い労組内にする。◇商会別給与の件（現在の三人に一人を会員支給）◇人事々業に制服支給の件。◇吉枕木配給の件（今まで市中に払下げており、年二回程度配交渉続行を行う方針をとり、第二で組合員の教育ならびに文化の高揚並に労職共闘について審議を行い、二月闘争の方針を決定した。

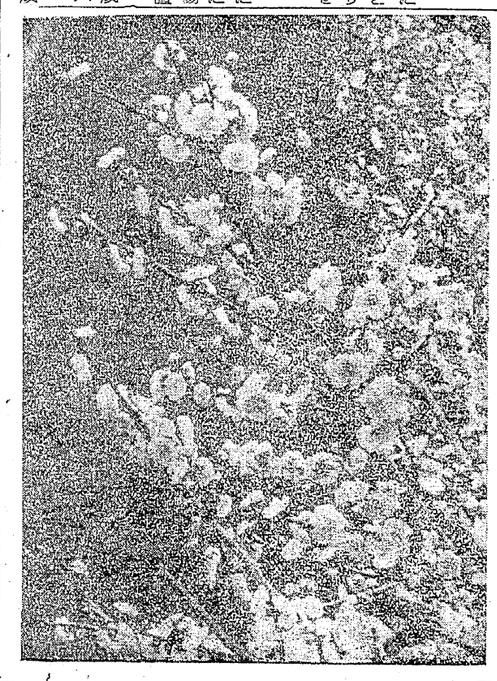
◇共闘態勢確立に関する件
労職共闘委員会は賃金闘争を強力に推進するため左の通り共闘組織を確立した。
依つて各支部及各分会は方針に基く共闘態勢の確立を行い、生活を守るための賃闘を果敢に推進するよう右指令する。

記

態勢確立
一、目的
本闘争委員会は職労の闘争に関する指令指示を遂行することはもとより、友愛と信頼に則り同一歩調をもつて闘争を推進せしめることを目的とする。
一、構成
本闘争委員会の構成は、本部に中央共同闘争委員会を、支部に支部共同闘争委員会並びに職場には職場共同闘争委員会を設置する。
1、中央共同闘争委員会の構成は労職各々職術委員会メンバーとする。
2、支部共同闘争委員会の構成は労職各々三分の二以上出席により成立する。
一、任務
1、中央共同闘争委員会は、中央指令指示を完全に遂行するための緊密なる協力連絡機関とするが、山元限りの問題については労職各々四名とする。
2、支部共同闘争委員会は、中央共同闘争委員会の決定を完全に浸透すると共に支部限りの問題についての十分なる連絡協力機関とする。
3、職場共同闘争委員会は中央並びに支部共同闘争委員会の決定を完全に浸透すると共に職場自体の問題に関する十分なる連絡協力機関とする。
一、会議
闘争委員会の会議は必要に応じ率の件は大きく譲歩、譲歩となる。
開催し合議制とする。会議の議長はその都度決定する。
一、連絡
闘争委員会に連絡機関を設ける中央における連絡の責任者は労職の書記長、及び総務局長とし支部においては双方の支部長、職場においてはその実情により各支部で決定する。

以上

深夜の寒中デモ
要求項目を全面的に勝ちとる



供提氏明定町田

十年の春

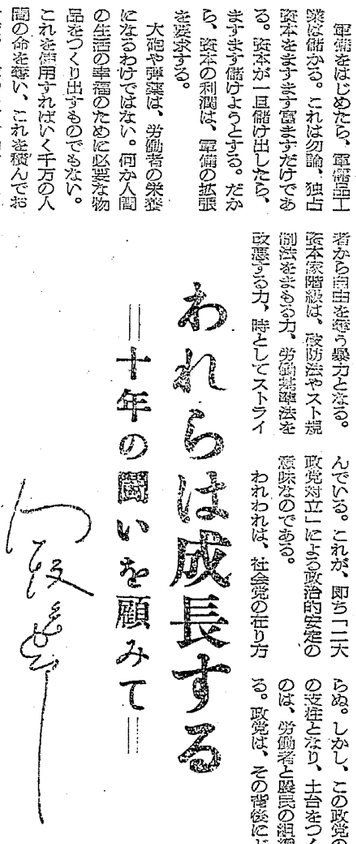
（一）
資本家階級は、自分達の思うままに支配することのできる日本をつくるために、自由党と民主党の統一をはかり、成功した政高の安定のために二大政党対立がいいというのは、実は、この自分達の支配が安定するということだった。
そこで、今度はこの「安定」した力を利用して、明かに働く国民の犠牲に反して、無理に小選挙区制の議会通過をはかつている。資本家階級の「永久政権」を完成しようとしている。
小選挙区制で、社会党及びその他の革新政党の議席が、絶滅寸前の三分の一をわるようにすることができたら、その先に、憲法改正とくる。そして先ず、再軍備をおしつけらしてきることにするのきまりつらしてきるようにしたら、そしてそれは、日本を再び戦争のできる国にすることだ。
小選挙区制の議会通過をはかつている。資本家階級の「永久政権」を完成しようとしている。
小選挙区制で、社会党及びその他の革新政党の議席が、絶滅寸前の三分の一をわるようにすることができたら、その先に、憲法改正とくる。そして先ず、再軍備をおしつけらしてきることにするのきまりつらしてきるようにしたら、そしてそれは、日本を再び戦争のできる国にすることだ。
国民の犠牲に反して、無理に小選挙区制の議会通過をはかつている。資本家階級の「永久政権」を完成しようとしている。
小選挙区制で、社会党及びその他の革新政党の議席が、絶滅寸前の三分の一をわるようにすることができたら、その先に、憲法改正とくる。そして先ず、再軍備をおしつけらしてきることにするのきまりつらしてきるようにしたら、そしてそれは、日本を再び戦争のできる国にすることだ。

（二）
出来上った軍備は、アメリカと日本の独占資本のために労働者から自由を奪う暴力となる。資本家階級は、破防法やスト規制法をまるめる力、労働基準法を改悪する力、時としてストライキする労働者の当然の権利に対してする強制する暴力として、軍備がほしいのである。このように、いま資本家階級は、金儲けの手段として軍隊という暴力をつくり、これを権力維持のために使用する。資本家階級は、戦前のように、再び、ただた働く人間の労働をけでなく、その生命（いのち）をも自由に処分できる日本をつくろうとたくらんでいる。これが、即ち「二大政党対立」による政治的安定の実際なのである。
われわれは、社会党の在り方に、言いたいことが一杯ある。しかし、この際、われらのなすべきことは、議席を三分の一以上確保して、憲法改正を阻止することである。このためには、労働者といわず農民といわず、学者といわず、文化人といわず日本人の幸福と平安を願う一切の人間が闘はなければならぬ。
そして、社会主義政党は、その闘いの先頭に立たなければならぬ。しかし、この政党の闘いの支柱となり、土台をつくるものは、労働者と農民の組織である。政党は、その背後にどうかと団結した組織大衆が控えていなかったら、自信をもつて頑強に闘う力が出ない。
総評の来るべき三月闘争は、労働者の生活のために直接に経済的要求をかかげて闘う闘いであるが、日本の労働者階級の力の示威でもある。労働者は、この闘いに勝たねばならない。その勝利は、支配階級に対して、われわれの民主々義を衛る力の強さを増えることである。この勝利によつて、労働者の生活と自由とを抑圧せんとしている支配階級は、誤算していることを知らしめられる。

（三）
三井三池炭鉱に労働組合が出来て十年になる。この十年は、われらの成長の歴史であつた。敗戦直後に出来たわれわれの組合は、卒直にいえば、からだは虎大であつたが、きたえられた組織とはいえなかつた。
それでも組合があつたればこそ、あの荒廃とインフレの混乱の中で、労働者の生活をまもつてきた。戦前、戦中の大半田で、労働組合は全くなかつた。だから、労働者は、三井資本とその代弁者に対して、抑圧され、こまかされた卑屈な人間としか生きることができなかつた。
大半田の労働者は、彼等自身の過去を歩む独立の人格であるために、労働組合をつくり、これを強化することに努力した。かの百十三日の闘争は、成長の一つの記念碑である。今や日本で最も強い組合になつている。どうしてこうなつたか？
三池炭鉱労働者は、彼等の団結の力が、すべてを決することを知つた。幹部同志、組合員同志、幹部と組合員の間、そのいかなる所にもすきまのない団結は力であることを知つた。このようにして、十年の間成長しつづけた。更に成長しつづける。
三池炭鉱労働組合は、つねに日本の全労働組合に、団結は力であることを示しつづけるであろう。そして、憲法改正と再軍備と戦争に克ち、働く国民の自由と生活の豊かさを永遠にする力の源泉がどこにあるかを示すであろう。

（筆者は九大教授）

われらは成長する
―十年の闘いを顧みて―



更に不屈の前進を
十周年を祝して

参議院議員　阿具根　登

翻来十年、組合本部も本社跡から山の上に移り更に本社（現在の本所人車）の事務所に移つたけれども、組合員の驕力を意志は会社の一隅に言る事を嫌い当時としてはまだ他の労組が事務所を持たぬときに、自らの力で現在の組合事務所を建て移つて来た。今にして思えば古い事務所だけれども、その中には全くの血のにじむような闘いと前進の跡が示されている、そして毎日掲げる赤旗は労働者の祭りを示し行く道を示しているかの如くひるがえつている。

大牟田市の喪の市役所として君臨した三池の本社も資本主義の市場競争で始められた戦争の爆弾を受け、その遺物も灰尽と化した。
その鏡町の焼跡に幾棟かの貧弱な事務所が立んだがその建物の一角に三鉱労組の結成準備の本部が出来た。今まで労働者が立寄ろうとしても立寄ることの出来なかつた本社、その本社の中に力強く三鉱労組は誕生した。
当時は組合外の人から赤旗を掲げることを批判されたこともあつたが、今殺らく本懐しているのは一人私だけではないだろう。あらゆる人々が組合の赤旗を見てほつとした気持ちを強く感じていることだろう。
一口に十年と云うが決して短かくなかつた、多難な歳月であつた。併し今三池労組はあの労働者の血で染められた赤旗をかざし、全日本の労働者の先頭に立つて前進していると云つても過言ではなかろう。
だが、われわれが強いと思うな自他共に許す程「最も強い」と云われていた全国勤評労組はその後闘つたことを掩かなかつた。
この四者の姿をみる時その破タンは内部分裂であつた、そのうち、外部からそうしなければならないような運動がなかつたろうか？
我が民主主義三鉱労組には斯かる懸念は全くないが、若木に当る風も決して生ぬるいものではない。
秋霜烈風に耐えた姿はすくすくとのびて豊かな稔りを約束するが、温い日立ちに育つた麦は弱くて稔らない、我が三鉱労組は前者であると確信する、如何なる酷圧にも風にも耐えぬいて行く組合である。更に不撓不屈の前進を心から望んで止まない。

風雪十年
岩本宗二郎

朝風は雪を混えて十年の歴史生き生きと組合旗鳴る
暴走炭鉱と呼ばれたる日もはるかなるごとく組合十年史編む
堪えぬきて過ぎし十年組合の壁の時計に表情もなし
十年の身過ぎ思へば花ひとつ育て得ざりし歳月ありき
焼跡の風吹き立つ夜夜なりき十年を過ぎてネオンかがやく

× × ×

演劇サークルを作ろう
戸

どこの労組の規約にも、組合員の団結により労働条件の維持、改善ならびに経済的社会的地位の向上を目的とし、そのいったんとして、文化サークルの育成としています。
朝風は雪を混えて十年の歴史生き生きと組合旗鳴る
暴走炭鉱と呼ばれたる日もはるかなるごとく組合十年史編む
堪えぬきて過ぎし十年組合の壁の時計に表情もなし
十年の身過ぎ思へば花ひとつ育て得ざりし歳月ありき
焼跡の風吹き立つ夜夜なりき十年を過ぎてネオンかがやく

× × ×

君が文化にたいする一段の理解と愛情、精神的物質的援助なくしては成長しにくいものであり、また時間がかかるものだそうであります。
三池でもすでに美術、合唱、文学と結成をみ、それぞれサークル活動をおこなつているようであります。
とこちがそのなかで演劇だけがポツンと皆がぬけているように、いまだにつくられないのであります。芽のないところには青たない青だち離いといわれるが三池もそうだろうか？私は芽はじろんのにじむような闘いと前進の跡が示されている、そして毎日掲げる赤旗は労働者の祭りを示し行く道を示しているかの如くひるがえつている。
停年退職間近かなもの及び病弱者の子弟の入職採用については、組合はその希望者受付を昨年十二月十日から二十日まで行い、各支部（宮浦支部＝停年間近者六名、病弱者二名、職組一名、四山支部＝停退間近者六名、病弱者二名、職組一名、三川支部＝停退間近者四名、病弱者七名、本所支部＝病弱者一名、港務支部＝停退間近者一名、病弱者二名）の八名について資料を整備し、本年に入り直ちに会社と数回にわたる交渉を行つた結果、全員の採用を獲得、一月二十八日から出勤しわれわれの敬列に加わつた。
従つて、長計協定による採用者は公傷病死亡者の遺家族十四名採用また併せて四十八名となつた。
また組合では、臨時夫（浴場当番タイピスト、給仕、掃除夫）中の十八名について直ちに切替えるべく交渉中であり、この十八名の人々については身体検査をパスすれば直ちに採用されるが、この採用を加えれば実に六十六名の多数に上る訳である。
昨年の長期計画闘争を中央で、山元で果敢な闘争を展開し、強力な交渉を行つた闘いの成果がかくも花開いたもので、採用された人々や家族の喜びもさることながら、職場には安堵感がただよい団結と闘争への認識は更に一段と高まつている。

入替採用者決る
臨時夫十八名切替も交渉中

アンケート

声楽家　関　鑑子

一、平和運動は平和への心もちが一番大切だと思つています。
つぎにはそれを表現することが大切だと思います。原子爆弾禁止運動とか、平和を願う歌、又は平和を奏する歌を声を合せて歌うことは行動の第一歩だと思います。
一、労働者の生活は少しでもよいものにしたいと思つて居ります。
また、労働運動というものは、そ

本館が優勝
港務支部の驥傳競走

港務支部では一月二十九日、恒例の駅伝競走を開催した。参加十二チーム、十キロコースの間に熱闘を繰り広げた。
午前九時三十分港務所人事前からピストルがスタート、沿道は例年にみられぬ盛んな応援ぶりで選手のピッチも快速に上る。組合の組織力を反映するかのように一杯の応援だ、それに今年は十二チームという異常な盛況だった。
会社は回答をしぶつていたが午後七時事務折衝を開いて最後的回答を行いたいということで交渉再開した。この交渉で会社も大きく譲歩し、二十八日午後七時までの期限つき回答を行い、万一要求が入れられない場合には全力を挙げて闘うことを決定し回答をせまつた。
確認し、二十八日午後七時までの期限つき回答を行い、万一要求が入れられない場合には全力を挙げて闘うことを決定し回答をせまつた。
会社は回答をしぶつていたが午後七時事務折衝を開いて最後的回答を行いたいということで交渉再開した。この交渉で会社も大きく譲歩し、マーケット問題と米質

「歴史的」な春斗を前にして
さらにあらたな闘志を

炭労事務局長　古賀　定

うる会社の結成妨害をハネのけて、強くのびてきた炭労協の力、それはこんにちのわが国の組合の水準においてもかなりの評価を受けるほどの段階に達しているということができるとおもいます。
しかしながら、もちろん、まだまだ欠陥はたくさんあるはずであります。そして炭労の中においてわが三鉱労組がおかれているたちば、その大きな任務におもいをいたすとき、わたしたちは一日も安閑としていることは許されないとおもいます。
わたしたちのおかれている立場はまさに重大であるといわねばなりません。そして三鉱労組の果さねばならぬ任務もいよいよ重大になりつつあります。「歴史的」な春闘を控えてこの「よき日」に、過ぎた闘いのあとを反省しつつ、わたしに与えられた任務を果すため、決意をあらたに全力をあげて闘いぬくことを、みなさんにお誓い申し上げてごあいさつにかえます。

一割節約運動
小濱分会で生活点検

本所　（すいどう　みのる）

三川支部小濱南地域分会では賃上げの無恥な闘いが予想されるおり緊迫感を強め長期化する闘争を勝抜く意気込みも高く、主婦会と共同で一割節約運動の展開をきめた。
一、米をはかるとき盗一杯づつ取り置める。
一、毎日のオカズ代一割節約。
一、班単位の最低月百円積立運動
この三つ巻当面の目標として、さらに月一回の医省会を開き、生活コースの間に縫闘を続い合つた。
午前九時三十分港務所人事前からピストルがスタート、沿道は例年にみられぬ盛んな応援ぶりで選手のピッチも快速に上る。組合の組織力を反映するかのように一杯の応援だ、それに今年は十二チームという異常な盛況だった。
最初の出足はよかつた人事チームは二コンテションの不調が原因したのかなか程から最終点までずつとラストまつつ走つていたが最後まで粘り強くゴールを目指して走つてのラストスパート精神を捨てず堂々と敢闘したのは立派な選手であつた。
優勝　本館チーム
二位　貯炭チーム
三位　宮浦駅チーム
四位　機電チーム
五位　船雑チーム
六位　保線チーム

「歴史的」な春斗を前にして
三鉱共闘指令第一号発す

十年の斗いに学ぶもの

三川　小　仁　明　夫

去る十二月三川鑛入場で公傷死亡者の遺族採用者の挨拶が行はれた、同時に三年前の企闘で勤務をけつて現場に帰つた人達も挨拶をした。
私達、労働者階級はこのなかで強力に闘い平和な文化的な生活をする為いまこそ組合を母胎とした各サークルの結成とその活動がまたれているのではないでしょうかねがわくば三池の演劇愛好者よ！文化愛好者よ！演劇サークル誕生に努力してください。そして働くものの苦しみや悲しみや喜びを各地の舞台の上に発表してくれる日の一日も早やかちんことを切に待望するものであります。

感想文【入選一席】
十年の斗いに学ぶもの

三川　小　仁　明　夫

この二つの具体的事実に見られる組合員ならびに家族のみなさん、わが三鉱労組が創立十週年のかがやかしい日を迎えるにあつて、日ごろの無沙汰をふかくおわびするとともに組合ができたときから、ともに語り合い、ともに苦しみ、ともにたたかつてきたみなさんにこころからのごあいさつを申し上げます。
戦後十年たつたこんにち、多くの組合でその十周年が迎えられておりますが、その中にあつて、わたしたちが、ほんとうに「ほこり」をもつてわが三鉱労組のこの日を迎えることができることをこころから、よろこばずにはおれません。あの忘れることができない「二二三日」の企闘いらいの目ざましい組合の成長発展、そうして、その大事なキツカケをつくつたとさえいうる会社の結成妨害をハネのけて、強くのびてきた炭労協の力、それはこんにちのわが国の組合の水準においてもかなりの評価を受けるほどの段階に達しているということができるとおもいます。
しかしながら、もちろん、まだまだ欠陥はたくさんあるはずであります。そして炭労の中においてわが三鉱労組がおかれているたちば、その大きな任務におもいをいたすとき、わたしたちは一日も安閑としていることは許されないとおもいます。
わたしたちのおかれている立場はまさに重大であるといわねばなりません。そして三鉱労組の果さねばならぬ任務もいよいよ重大になりつつあります。「歴史的」な春闘を控えてこの「よき日」に、過ぎた闘いのあとを反省しつつ、わたしに与えられた任務を果すため、決意をあらたに全力をあげて闘いぬくことを、みなさんにお誓い申し上げてごあいさつにかえます。

＝映画紹介＝
庶民の哀歓を描く『早春』

……東京近郊から都心へ通勤する中心として描いている。生きていれば来年は学校に上るはずの一子を亡くし会社員生活にも家庭にも倦怠感を迎える主人公が通勤仲間と麻雀、パチンコの夜あそびに耽つている。そして二人は久しぶりに夫婦らしい言葉で夫婦らしく語り合つた。
十二日より「大天地」